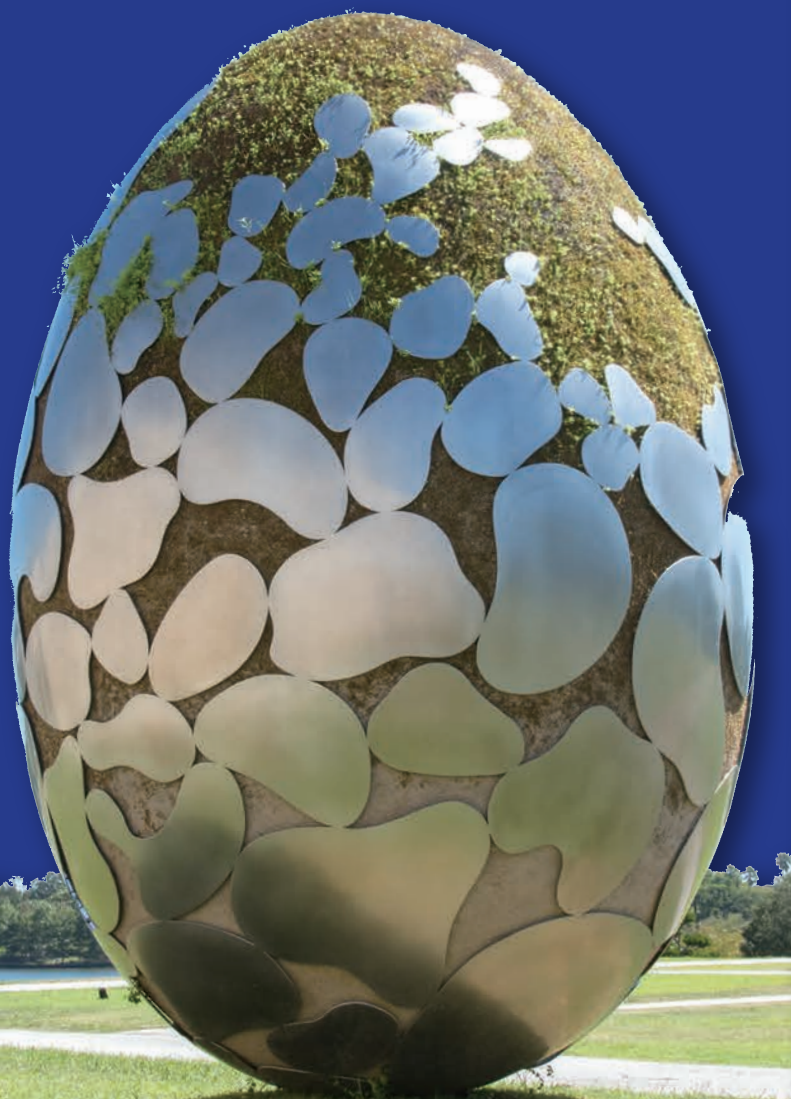


GM

ガバナー月信

Governor's Monthly Letter



Rotary
District 2710



2026-2027 ROTARY
INTERNATIONAL District 2710

Vol.04

2026.10

今月の特別月間

地域社会の
経済発展月間
米山月間



Contents

表紙	01
ガバナーメッセージ	02
米山月間に寄せて	03
広島安芸RC創立35周年記念式典報告	04
我がクラブの会長さん	05~09
会員増減・出席率	10
新会員・物故会員	11
地区大会PR版	12

国際ロータリー第2710地区
2026-27年度 ガバナー





ガバナーメッセージ

人は衣食足りて礼節を知る

国際ロータリー第2710地区 2026-27年度 ガバナー 脇 和也

みなさんご存じのようにロータリーでは毎月「特別月間」を設けています。その中で10月のテーマ「地域社会の経済発展」は世界の貧困層の所得改善などをサポートすることで貧困から生じる世界の人々の不幸をなくしていこうという試みです。

そのモデルとして私の記憶に残るのは2006年のノーベル平和賞を受賞した「グラミン銀行」です。受賞をきっかけに国内でも同様の仕組みづくりが盛んに試みられたほど素晴らしいものでした。地域社会の経済発展に成果を上げているグラミン銀行について受賞から20年後の今、改めて振り返ってみたいと思います。

同銀行は貧困層の自立支援を目的に、主に土地を持たない貧困層を対象にしたバングラディシュの民間機関で、1983年に同国政府が特殊銀行として認可しました。

同行では融資を受ける人が5人1組によるグループを作り、返済計画などについて互いに相談でできる体制を作ったり、預金を奨励したり、行員が週に一回農村を訪問し資金を回収したりと独特な方式を採用しました。その手法が新たなモデルとなって世界中に広がり、貧困削減に多大な貢献をしたと高く評価されました。

一方、日本政府も円借款で同行を支えました。「グラミン銀行による農業開発信用計画」として総額約30億円の資金を供与。貧困にあえぐ人々に融資され、それが家内制手工業のための建物建設（11万4千件）や簡易トイレ（2万4千箇所）、井戸の設置（2万7千か所）などに活用され、生活環境の改善や生産性の向上に貢献しました。

当地区でもグローバル補助金を活用して低開発国での井戸

の設置など、地域経済の発展を下支えする奉仕活動を展開しているクラブが複数あります。過去未経験のクラブもぜひ、世界の貧困をなくする行動を活動の一つに加えていただければと思います。一つひとつの奉仕は小さくても国内のすべてのクラブが何らかの活動を展開すれば、大きな力となって貧困を追放することにつながります。

1日に1ドル25セント未満での生活は世界銀行によって「国際貧困ライン」とされています。同ラインにある貧困者数は2020年の時点で6億3千万人。そのうち半数が子どもです（世界銀行）。貧困の撲滅は2030年までに達成すべき持続可能な開発目標（SDGs）にも掲げられています。近年は国内紛争など政治的・人為的なものによる貧困に加えて異常気象による貧困も大幅に増加しています。

貧困は世界を不安定にします。「衣食足りて礼節を知る」と昔から言いますが、人間だれしも着ること食べることに難渋をすると、心はひもじく相手を思いやる気持ちをなくしてしまいます。そこから生まれる憎悪がやがて増殖して個人対個人から地域対地域へ、そして最悪の事態として国と国との戦争へと発展していきます。世界平和を希求してやまないロータリアンが地域経済の発展、つまり貧困追放に努めることが人々の心に潤いを与え、引いては国家の安寧へとつながっていきます。

ロータリーは恵まれない地域や国へ手を差し伸べる方法を知り実践を重ねてきました。10月の「地域社会の経済発展」月間に向き合うことで貧困問題についてロータリアン一人ひとりが考える機会にさせていただきたいと思います。

【今月の表紙】

＜作者 三宅之功(2019年)＞大地に飛来した草花の種子は、根を張り子孫を残す。それは単なる偶然ではなく、時間、気候、風向きなど全ての条件が整った結果である。我々人間も世界中で自然発生的に生まれ、暮らしているように見えるが、その時、その場所での必然である。この作品は、動植物に共通する「奇跡の誕生」を現したものである。やがて様々な植物が寄り集まり、この宇部の地で成熟していこう。今は、はじまりのはじまり。



米山月間に寄せて

国際ロータリー第2710地区 2026-27年度 米山記念奨学会委員会 カウンセラー **土肥 慎二郎(東広島21RC)**

ロータリー米山記念奨学会の名前の由来は、「日本のロータリーの父」といわれる米山梅吉翁から来ているのは間違いない事ではありますが、米山さんが作ったものではありません。米山さんは、日本初のロータリークラブを創立し、その晩年は私財を投じて小学校や中学校を設立するなど、教育にも献身されました。

戦争が終わり、東京RCの会員は、その功績を称え、後世まで残るような事業を考えました。「これからの日本が生き残るためには平和しかない。それをアジア、そして世界の人たちに理解してもらうためには、一人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築くこと、これが日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないか？」と考えたのです。

そして、1954年に奨学生第1号としてタイからソムチャード氏を受け入れ、これまで134の国々、25,000人の留学生を支援しています。

その目的は、留学生の人たちに、自分の国と日本あるいは自分の国と世界の国々をつなぐ「架け橋」となってもらうことです。国際社会で活躍し、ロータリー運動のよき理解者となる人材を育成すること、これがこの事業の目的です。

そのための特徴が「カウンセラー制度」です。

単に奨学金を渡すだけではなく、クラブが世話クラブになり、クラブ会員がカウンセラーとなって日常の相談役になります。奨学生は、毎月1回クラブの例会に出席して、またクラブの奉仕活動にも参加し、そこでロータリーの心を学びます。

奨学生にとってカウンセラーは「第2の両親」となり、カウンセラーにとってもその成長に寄り添い、文化や言葉の違いを超えた交流ができることによって、自分の人生がより豊かになります。

日本全体で1年間に900人前後を支援したいので、1年間で15億円の寄付を目標にしています。

みなさまのご寄付は、ほとんどが奨学金に使われていますが、奨学金以外、例えば、地区や世話クラブへの補助費、事業部門の職員人件費などにも一部が使われています。

米山奨学事業は、規模が非常に大きい事業であるにもかかわらず、管理費は支出のわずか3%です。

地区目標を1,6000円、としているのは、これをロータリアン8万3,000人で割った額、ということのためです。

米山記念奨学会への寄付は、寄付金控除の対象となり、確定申告をすれば、所得税、法人税の税制優遇を受けることができます。そして、この寄付額に応じて、地区の奨学生数が割り振られます。

これからも皆様方の善意をいただきたいと思っています。

この米山記念奨学事業が始まって70年以上が経過しました。

米山梅吉さんは、どう評価されているでしょう？

日本という国を理解して、好きになって、母国と日本の架け橋となるような若い人を25,000人も輩出したことを、きっと喜んでおられると思います。



広島安芸RC 創立35周年記念式典報告

— 35年の歩みに感謝し、これからの未来へ —

国際ロータリー第2710地区 2026-27年度 広島安芸ロータリークラブ

会長 龍永 禎子

去る7月15日、広島安芸ロータリークラブ創立35周年を記念する夜間例会を開催する事ができました。当クラブは1991年7月9日に創立され、本年で35周年という大きな節目を迎えることとなりました。これまでクラブを支えてこられた歴代会長・幹事をはじめ、諸先輩方のご尽力に改めて敬意を表するとともに、今日までクラブの歩みをつないでこられたことに、心より感謝申し上げます。当日は創立30周年以降にご逝去された4名の物故会員様に黙禱捧げ、御功績を偲びました。記念夜間例会には、多くの会員の皆様や御来賓の親クラブである、広島東ロータリークラブ会長佐々木茂喜様・幹事山中伸介様にご臨席いただき、会長の佐々木様より祝辞を賜りました。その後名誉会員並びにチャーターメンバーの皆様をご紹介させていただき、新たに名誉会員となられた静川周会員へ、長年の御功績に感謝を込めて記念品を贈呈させて頂きました。和やかな雰囲気の中で、35年の歴史を振り返りながら親睦を深めることができました。記念例会終了後には、カルテット・エカルラット四重奏による素晴らしい記念演奏が、35周年の節目に華を添えていただきました。会の中では、これまでのクラブ活動や奉仕活動を振り返るとともに、先輩会員から当時の思い出やエピソードを伺い、長い歴史の中で培われてきた「友情」と「奉仕に」の精神を改めて感じるひとときでした。また、現会員同士の交流も大いに盛り上がり、世代を越えて会話が広がり、まさにロータリーらしい温かな夜間例会となりました。最後にロー

タリーソング「手に手つないで」で大きな輪となり素敵な笑顔で和やかな雰囲気締めくくられました。35年という年月は、決して短いものではありません。その一日一日の積み重ねの中には、会員一人ひとりの奉仕への思い、受け継がれた伝統の重み、そして仲間との友情があったからこそ、今日の広島安芸ロータリークラブがあります。

今年度のテーマである

「和と輪でもって変化を楽しもう」

のもと、お互いを認め合う「和」を大切に、会員同士の「輪」をさらに広げ、時代の変化を前向きに楽しみながら、ロータリー精神による心の変化を楽しもう！これまで大切に受け継がれてきた伝統に感謝しながら、歩みを進めてまいりたいと思います。

創立35周年という節目を、単なる通過点とするのではなく、これまでの歴史に感謝し、未来への新たな一歩を踏み出す機会として会員一同、より一層ロータリー活動に取り組んでまいりたいと思います。

最後になりましたが、創立35周年記念夜間例会の開催にあたり、ご協力いただきました皆様、そしてご出席いただきました会員の皆様に、心より感謝申し上げます。

広島安芸ロータリークラブのさらなる発展と、会員皆様のご健勝を祈念し、創立35周年記念夜間例会の御礼と御報告といたします。
(令和8年8月吉日)





我がクラブの会長さん

山口RC

横田 晃一 会長

温顔のリーダーが紡ぐ、
地域と仲間との絆

山口RC 幹事 泉谷 美湖



山口ロータリークラブの舵取りを担うのは、内装業を営む実業家でありながら、常に物腰が柔らかく、温厚な笑顔で周囲を包み込む59歳のリーダーです。お酒の席こそ苦手とするものの、持ち前の親しみやすさと誠実な人柄で、会員一人ひとりに寄り添いながらクラブをまとめています。その魅力は、仕事に対する真摯な姿勢にとどまりません。プライベートでは実に多彩な顔を持ちます。休日は畑に立って汗を流し、野山へ入って狩りを楽しむ一方、風をきってバイクを走らせるなど、日々の暮らしに遊び心と情熱を注いでおられます。特筆すべきは、30年以上にわたり大切に乗り続けている愛車のアルファロメオです。古いものをただ残すのではなく、愛情を込めて手入れを重ね、歴史や味わいを慈しむその姿勢には、ものづくりに携わる職人としてのこだわりと、本物を愛する粋な生き様が重なります。日々の暮らしを深く愛し、多彩な経験に裏打ちされた柔軟な視野を持つ会長。その実直で穏やかな求心力のもと、山口ロータリークラブは今日も新たな絆を育み、活気に満ちています。

岩国RC

鈴木 義治 会長

親睦と奉仕の心を

岩国RC 幹事 樫迫 将人



鈴木会長は、金属加工業として鋼管や各種配管工事、プラント設備など大きな仕事から、個人宅出入口の鉄板敷まで身近な仕事を生業とし、私たちの暮らしには欠かせない重要な仕事をされておられます。

性格は誠実で温和に加え、思慮深い姿勢で多くの会員から厚い信頼を集めています。また懇親会では最初は控え目ですが、日本酒が入るにつれてエンジンがかかり、たとえ初対面の相手でも、呑み上手・注ぎ上手となり場を盛り上げる性格をしておられます。

今年度の会長メッセージを「深めよう親睦 高めよう奉仕の心」とし、人と人とのコミュニケーションを大事にし、より多くの人との交流を図り友情を深めていき、仲間と各委員長を中心に、強いリーダーシップを発揮して岩国クラブの歴史上に無いほどの多くの奉仕活動を行う一年となることと思います。

広島廿日市RC

石原 弘善 会長

趣味多彩なリーダー

広島廿日市RC 幹事 植田 敏揮



我がクラブの石原会長は、廿日市市で段ボール製の梱包箱を企画・製造する会社を経営されています。音楽やゴルフをはじめ、かつてはトライアスロンにも挑戦された、活力あふれる多趣味なリーダーです。

当クラブ内でも音楽同好会やゴルフ同好会を自ら率先して牽引され、最近では所有する農地を耕し、収穫した農作物をフードバンクへ提供するほか、近隣の保育園での収穫体験など、ロータリーの奉仕活動を広げる取り組みを、会員と汗を流しながら進められています。善いと思ったことはすぐに行動へ移す、その行動力がクラブに新しい風を吹き込んでいます。

当クラブの課題である会員増強についても、石原会長のリーダーシップをもってすれば、必ず良い結果がもたらされると確信しています。

下関北RC

廣中 泰三 会長

未来共創

下関北RC 幹事 福田 正樹



我がクラブ第54代会長の廣中泰三さんは、誰に対しても謙虚で気配りを忘れず、温厚で親しみやすい人柄が魅力の会長です。市内で電気工事業業を営まれ、誠実な仕事ぶりで地域から厚い信頼を集めておられます。

本年度のクラブ方針には「仲間と力を合わせて未来に向けて奉仕しよう」を掲げ、会員相互の親睦を深めながら、明るく楽しい例会づくりに取り組まれます。また、地域社会への奉仕活動の充実、会員増強、新入会員が安心して活動できる環境づくり、さらには姉妹クラブとの友好を一層深めることにも力を注がれます。

廣中会長の温かな人柄と行動力のもと、会員一人ひとりが力を合わせ、クラブの魅力をさらに高めながら、「未来共創」の言葉どおり、新たな価値を生み出す実り多い一年になることを期待しております。

我がクラブの会長さん

広島東RC

佐々木 茂喜会長

笑顔あふれる会長

広島東RC 幹事 山中 伸介

我が広島東ロータリークラブの第68代会長に就任されたのは、佐々木茂喜さんです。オタフクホールディングス(株)の会長としてオタフクソース等を全国のみならず海外にも提供されております。

広島のスoulフードであるお好み焼きを通じて食の未来を共創されており、人々の幸せを軸に事業を展開されています。会社のロゴマークはおたふくさんがにっこりとほほ笑んでおり、その理念と同様に、「笑顔あふれる365日」をテーマに126名の大所帯を牽引されております。常に背筋をピンと張り、細やかな所まで気を使って頂き、あらゆる事に瞬時に英断を下されます。

本人も自分は漁師だとおっしゃる通り、釣りがご趣味で、釣りの腕と船の操船技術と情報収集能力は一流です。

本年度の広島東ロータリークラブを笑顔あふれるクラブにし、伝説の会長になるようお支えしたいと思っております。



広島安佐RC

浮田 収会長

リーダーシップのある会長

広島安佐RC 幹事 山岡 稔

我が広島安佐ロータリークラブの浮田会長は、広く知られる「むすびのむさし」の社長として、長年にわたり広島地域の経済の発展に貢献されています。

卓越したリーダーシップを発揮し、会員を力強く牽引する存在である一方、ユーモアあふれる人柄で、周囲を笑顔にしてくださる方でもあります。その明るく親しみやすい雰囲気、広島安佐ロータリークラブの例会をいつも和やかなものにしています。

昨年度、当クラブの会員数は13名となり、クラブ存続の危機に直面していました。しかし、浮田会長が会員増強に大きく尽力してくださったおかげで、現在では20名に迫るまでに回復しました。まさに、クラブの危機を救ってくださった最大の功労者といえるでしょう。

本年度は、浮田会長のもと、ユーモアあふれる楽しい例会と笑顔に満ちたロータリー活動を展開するとともに、寛容の精神を大切にしながら、会員一丸となって魅力あるクラブづくりを進めてまいります。



広島新世代RC

諏訪 昭浩会長

～じっくり、ひとつずつ～

広島新世代RC 幹事 伊藤 弘幸

我が広島新世代ロータリークラブの諏訪昭浩会長は、不動産賃貸業を営むかたわら、当クラブを一から立ち上げた創立会長です。

地元銀行に入行後、渡米してカーネギーメロン大学でMBAを取得。米国のロータリークラブに入会し、帰国後は広島西RCへ。ロータリー歴は28年です。異文化コミュニケーションの専門家として著書も持ち、広い視野と誰にでも分け隔てなく接する温かさを併せ持つ方です。

意外なのは休日の顔。古いバイクを自らレストアし、プラモデル作りにも没頭されるとか。一つひとつ丁寧に組み上げる姿は、仲間と共にクラブを育てた歩みと重なります。

「ロータリーは人に優しくできる自分になろうとする自己教育の場」が会長の信条。新世代の育成と、平和都市広島から世界平和へ。その志のもと、本年度も歩みを進めてまいります。



柳井RC

齋藤 貴之会長

誠実で一生懸命

柳井RC 幹事 和田 実

今年度、柳井ロータリークラブを率いる齋藤貴之会長は、農業・畜産業という伝統ある分野に最新技術を積極的に取り入れ、地域産業の発展に尽力されている実践派の経営者です。

その柔軟な発想と行動力に加え、誠実で明るい人柄、そして何事にも真摯に取り組む姿勢は、多くの会員から厚い信頼を集めています。

現在、クラブが直面する最大の課題は会員増強です。齋藤会長はこの課題を真正面から受け止め、本年度の最重要目標として新会員の獲得とクラブの魅力向上に全力で取り組む決意を示されています。

会長の力強いリーダーシップのもと、会員一人ひとりが思いを一つにして活動を積み重ねることで、地域に親しまれ、活力あふれる柳井ロータリークラブへとさらに発展する一年となることを期待しております。



我がクラブの会長さん

防府南RC

中川 信広会長

ナイスショットで導く中川会長

防府南RC 幹事 澤崎 昭彦



防府南ロータリークラブ第58代会長に就任されたのは、中川不動産を経営される中川会長です。真面目で誠実な人柄に加え、的確な判断力と優れた行動力を兼ね備え、会員から厚い信頼を寄せられています。

本年度のクラブテーマは「Change Yourself ～自分にしてもらいたいことを他人のために～」です。まず自分自身が変わる勇気を持ち、相手を思いやる行動を実践することで、クラブの活性化と地域社会への奉仕につなげていこうと、ゴルフで培った冷静な判断力やフェアプレーの精神をロータリー活動にも発揮されるという強い思いが込められています。

また、クラブ屈指の腕前を誇るゴルファーとしても知られる中川会長。その力強いリーダーシップのもと、会員一人ひとりが自ら変わる一歩を踏み出し、笑顔あふれる魅力ある防府南ロータリークラブを築かれることを期待しております。

尾道RC

今岡 寛信会長

品格と友情のあるクラブを目指して

尾道RC 幹事 池田 寛



尾道ロータリークラブの今岡会長は、地元老舗食品メーカーの経営者として、国産原料にこだわった粉末飲料を主力商品に、製造・販売されています。

また、地元では七段の腕前を持つ剣道家としても有名です。さらなる高みを目指し、最高段位の八段合格に向けて稽古に励まれるお姿には、頭が下がる思いです。

長年にわたり地域経済の振興にも貢献されており、尾道ロータリークラブでも1993年5月の入会以来、幹事などの要職を歴任されるなど、豊富な経験と深い見識を備えたリーダーです。温厚なお人柄と確かな行動力で会員からの信頼も厚く、今年度は「品格と絆のロータリー」を掲げ、尾道クラブの歴史と伝統を守りながら、革新的なことにもチャレンジし、品格と友情のあるクラブを目指して力強く導いておられます。

庄原RC

住田 則雄会長

「真のロータリアン」

庄原RC 幹事 三浦 益隆



田会長は、とにかく「みんなが楽しめること」を考えるのが好きな方だと思っています。

芸備線を盛り上げる「カープ号」の運行を実現したり、庄原ロータリークラブのみんなでカープの応援に出かけたり。もちろん奉仕活動も全力ですが、それだけにとどまらず「面白そう！」と思ったことを、アイデアだけで終わらせず、本当に実現してしまう企画力と行動力があります。

そして驚くべきは、ロータリーの例会に29年間、一日も休まず例会に出席されていることです。ロータリーを楽しみ、仲間を大切に、地域のために動く。住田会長こそ、まさに「真のロータリアン」だと考えています。

今年1年間、住田会長と一緒にロータリーを楽しみながら、インパクトある活動を地域に残してまいりたいと思っています。

福山ロータリーEクラブ2710

長谷 英生会長

多趣味で明るく、人との対話を大切に

福山ロータリーEクラブ2710 幹事 山下 功倫



私たち福山ロータリーEクラブ2710は、このたび4年ぶりに会長が交代し、長谷会長が就任されました。長谷会長は入会から約2年という短期間で就任となりましたが、スポーツではサンフレッチェ広島、広島東洋カープ、アメリカンフットボールを愛し、さらにアニメ文化にも深い造詣を持つなど、多彩な趣味と幅広い知識を備えた方です。推しの声優のイベントには遠方でも参加されるほどで、その行動力と柔らかな人柄はクラブ内でも親しまれています。

現在はロータリークラブの活動を「物凄く楽しい」と感じておられ、今回の会長就任にあたり、所属するグループ10およびグループ11のクラブ例会を積極的に訪問されました。その迅速な行動力に加え、人とのコミュニケーションを大切に、物事を進める際には諸先輩方との対話を重んじるなど、慎重かつ誠実に取り組まれる実直な姿勢が印象的です。

長谷新会長のもと、私たち福山ロータリーEクラブ2710は、今年度もクラブ一丸となって活動に励んでまいります。



我がクラブの会長さん

柳井西RC

重富 貴保会長

あの娘さん?!が会長に

柳井西RC 幹事 沼田 和久



柳井西ロータリークラブ第48代会長に就任された重富貴保さんは、私が会長に就任した際にご入会いただいた女性ロータリアンです。私よりも若く、沈着冷静で、明るくしっかりとした美しい会長さんです。

実は当時、重富会長のお父様に入会をお勧めしておりました。ところが、「僕の代わりに娘を」と想定外のお返事をいただき、重富貴保さんにご入会いただいたことを思い出します。あれから数年が経ち、今では当クラブの会長を務めるにふさわしいロータリアンとなられたことに、大きな喜びを感じ、称えずにはられません。

重富会長の会長方針は「和を以て貴しとなす」です。仲良くするだけにとどまらず、互いの違いを認め合い、尊重し合い、その調和の中から大きな価値を生み出していくという、日本の精神文化の根幹を示す指針です。クラブ内で対話と協力、そして敬意をもって学び合い、未来へつなげる新たな価値を生み出す重富年度となることを楽しみにしております。

三次中央RC

井上 幸三会長

歴史を繋ぐ

三次中央RC 幹事 圓道 健二



我が三次中央ロータリークラブの井上会長は、三次市内で靴履物販売業として約50年にわたり、靴を通じて、地域の皆さんの健康と安心安全な暮らしを支えております。また、共同店舗の役員として、地域経済の発展に深く寄与しております。

今年度のクラブスローガンは、「行動しよう 思いやりの心で」を掲げられています。職業を通じて社会に奉仕し、地域社会に親しまれるように会員一同心を合わせて楽しく活動していくことを理念としています。

入会37年目、我がクラブに現存するチャーターメンバー四人のうち一人であり、現在のクラブの礎を築かれてこられました。その豊富な知識や経験を生かし、「これまで培ってきた信頼を力に」今年度の三次中央ロータリークラブを引っ張っていただいております。

広島安芸RC

龍永 禎子会長

美しくチャーミングな人

広島安芸RC 幹事 西本 慎一



広島安芸ロータリークラブの本年度会長は、龍永禎子さんです。禎子さんは、広島では「永照幼稚園」の学園長としても広く知られている方です。長年にわたり幼児教育に携わり、またお寺を守るなど、地域に根ざした活動を続けてこられました。

そんな禎子さんですが、何より魅力的なのは、そのお人柄。いつも若々しく、チャーミングな笑顔が印象的で、時折見せるお茶目で天然な一面に、周囲はいつも和ませてもらっています。ご自身の感性を大切にされる自由人でありながら、凛とした美しさと温かさを併せ持つ、とても素敵な女性です。

会長としても、禎子さんらしい自由な発想と明るさでクラブを包み込み、会員を楽しく導いてくださることでしょう。今年度、龍永会長とともに歩む広島安芸ロータリークラブの一年が、今から楽しみです。

下関東RC

上領 頼啓会長

歴史を愛する会長

下関東RC 幹事 升本 拓



我が下関東ロータリークラブの会長は、山口県済生会豊浦病院の特別顧問を務めておられる上領頼啓さんです。大変真面目なお人柄で、ロータリー活動に対する考えや方針にも常に一貫性があります。1943年生まれでありながら、現在もジムに通われるなど非常にお元気で、本年度の事業の一環として、険しい山に登る機会があった際にも、ものともせず登っていられる姿に驚かされました。また、史跡探訪を趣味とされ、歴史に関しても幅広い知識をお持ちです。そのお話を伺うたびに感服するとともに、大変勉強になります。

このような立派なご経歴をお持ちでありながら、経験の浅い私の意見にも真摯に耳を傾けてくださるなど、柔軟で懐の深いお人柄も併せ持っております。

本年度は、会長を精いっぱいお支えし、充実した一年となるよう努めてまいりたいと思います。



我がクラブの会長さん

因島RC

松浦 伸幸会長

未来へつなぐ奉仕を着実に実践

因島RC 幹事 岡野 修身

今年度、我がクラブは、「未来へつなぐ奉仕を実践する」を運営方針に掲げました。

松浦会長は、誰に対しても分け隔てなく接し、会員一人ひとりから尊重される温かな人柄の持ち主です。穏やかな対話を大切にしながらも、進むべき方向は明確に示され、その誠実な姿勢は多くの会員から信頼を集めています。

奉仕とは一過性の活動ではなく、人を育み、地域に根付き、次世代へ受け継がれてこそ真の価値が生まれるという信念のもと、クラブ運営に取り組まれています。

その思いは、RI テーマ「持続可能なインパクトを生み出そう」と軌を一にしています。

私は幹事として会長を支え、会員の皆様と心をつなぎながら、「未来へつなぐ奉仕」を着実に実践し、地域とクラブの未来に確かな足跡を残せる一年となるよう尽力してまいります。



広島東南RC

岡本 幸士会長

熱意あふれるアイデアマン！

広島東南RC 幹事 渡邊 直樹

当クラブの岡本幸士会長は、当初の見込みより約1年早く会長に就任されました。そのため、当初は少し遠慮がちな様子も見受けられましたが、それも束の間でした。すぐにクラブ運営や例会の充実、会員増強について積極的にアイデアを次々と提案され、私たち理事・役員を力強く牽引してくださっています。

今年度のクラブ方針は「I serve で歩む楽しいクラブ」。岡本会長の掲げる方針のもと、会員一同、誰かのために思いやりを持って行動し、互いを尊重し支え合いながら、笑顔あふれる魅力あるクラブづくりに努め、地域への奉仕活動にも一層力を注いでまいります。



大竹RC

福田 祥司会長

信頼と行動力のリーダー

大竹RC 幹事 加藤 幹夫

福田祥司会長は、2年連続3回目となる会長に就任されました。長年にわたりクラブ活動に尽力され、豊富な経験と確かなリーダーシップで会員から厚い信望を集めておられます。

本業では空調工事関係の事業を営み、地域産業を支える仕事に誠実に取り組んでおられます。また、青年会議所理事長や商工会議所青年部会長などを歴任し、地域を担う世代のリーダーとして幅広く活躍されてきました。

明るく親しみやすい人柄も福田会長の大きな魅力です。誰に対しても分け隔てなく接し、常に周囲への気配りを忘れない姿勢は、多くの人から厚い敬愛を集めています。これまで培ってこられた経験と行動力、そして奉仕の精神を生かしながら会員一人ひとりの力を結集し、大竹ロータリークラブのさらなる発展と地域社会への貢献を力強く牽引されることが期待されています。



東城RC

佐川 精会長

我がクラブの会長

東城RC 幹事 名越 圭佑

東城ロータリークラブ第63代会長の佐川精さんは、不動産管理・造園業を営み、地域を足元から支えておられます。

第56代会長に続き今回が2度目の会長就任で、2024-2025年度には、国際ロータリー第2710地区ガバナー補佐も務められました。ロータリーへの熱い思いと幅広い知識、豊富な経験を兼ね備え、持ち前の行動力で周囲を力強く牽引されています。

ゴルフも得意で、培われた幅広い人脈も大きな魅力です。その経験と行動力を生かし、東城ロータリークラブに新たな風を力強く吹き込んでくださることを期待しています。充実した一年となることを願っています。





国際ロータリー第2710地区 2026-27年度
会員増減・出席率(2026年8月度)

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初 7/1	当月		本年度	
				末日	内女性	入会	退会
1	長門	83.13	25	27	3	2	0
	下関	72.65	43	48	3	5	0
	下関中央	68.14	43	44	8	1	0
	下関東	66.88	65	66	6	1	0
	下関北	79.70	56	57	5	1	0
	下関西	83.77	29	29	0	0	0
	計	75.71	261	271	25	10	0
2	萩	77.80	39	40	4	1	0
	萩東	84.71	23	23	1	0	0
	美祢	71.21	22	22	1	0	0
	小野田	85.09	40	39	5	0	1
	宇部	95.23	36	37	3	1	0
	宇部東	75.00	8	8	1	0	0
	宇部西	83.82	48	54	10	7	1
	計	81.84	216	223	25	9	2
3	防府	93.31	59	63	3	4	0
	防府北	89.96	19	19	2	0	0
	防府南	86.59	44	44	8	2	2
	山口	78.38	46	50	5	4	0
	山口県央	86.67	23	25	3	2	0
	山口南	94.71	41	41	8	0	0
	計	88.27	232	242	29	12	2
4	光	87.89	49	50	4	1	0
	周南西	72.74	61	61	6	0	0
	徳山	99.13	38	42	2	4	0
	徳山セントラル	78.57	20	21	3	1	0
	徳山東	100.00	42	42	1	0	0
	計	87.67	210	216	16	6	0
5	岩国	77.75	67	67	1	0	0
	岩国中央	84.79	36	36	6	0	0
	岩国西	88.00	63	65	6	2	0
	柳井	88.42	24	25	1	1	0
	柳井西	93.43	27	29	6	2	0
	計	86.48	217	222	20	5	0
6	広島	99.19	115	131	4	17	1
	広島安芸	100.00	34	35	5	1	0
	広島安佐	75.22	19	17	3	0	2
	広島東	97.89	116	123	15	9	2
	広島北	81.93	108	108	0	1	1
	広島陵北	93.53	48	48	4	0	0
	大竹	91.17	24	26	0	2	0
	計	91.28	464	488	31	30	6

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初 7/1	当月		本年度	
				末日	内女性	入会	退会
7	広島中央	100.00	67	68	5	1	0
	広島廿日市	79.54	21	22	3	1	0
	広島城南	100.00	38	38	3	0	0
	広島南	100.00	83	88	0	6	1
	広島東南	100.00	83	84	14	2	1
	広島西南	99.06	77	80	6	3	0
	広島西	99.71	91	93	7	2	0
	計	96.90	460	473	38	15	2
8	江田島	99.22	16	17	0	1	0
	東広島	87.88	21	22	2	1	0
	東広島21	84.11	21	22	4	1	0
	呉	81.61	68	69	7	2	1
	呉東	79.54	35	35	3	0	0
	呉南	91.73	43	42	1	0	1
	西条	98.22	44	45	1	1	0
	広島新世代	95.05	21	18	2	0	3
	計	89.67	269	270	20	6	5
9	広島空港	76.40	27	27	4	0	0
	因島	83.33	13	14	0	1	0
	三原	92.33	51	50	1	0	1
	尾道	74.92	75	76	2	1	0
	尾道東	82.03	44	45	8	1	0
	計	81.80	210	212	15	3	1
10	府中	75.14	13	14	3	1	0
	福山	92.78	84	83	3	0	1
	福山東	91.67	28	28	0	0	0
	福山丸之内	87.72	22	22	1	0	0
	福山REC2710*	100.00	7	7	1	0	0
	計	89.46	154	154	8	1	1
11	福山赤坂	93.20	50	52	3	2	0
	福山北	89.23	27	29	2	2	0
	福山南	75.75	60	62	5	2	0
	福山西	84.31	34	33	3	0	1
	松永	90.91	53	54	8	1	0
	計	86.68	224	230	21	7	1
12	吉舎	95.83	9	9	0	0	0
	三次	71.70	40	40	1	0	0
	三次中央	91.78	31	33	6	2	0
	庄原	90.99	26	26	2	0	0
	東城	100.00	12	13	0	1	0
	計	90.06	118	121	9	3	0
第2710地区計		86.70	3035	3122	257	107	20

*正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」

2026-2027 ROTARY INTERNATIONAL District 2710
Governor's Monthly Letter



国際ロータリー第2710地区 —2026-27年度新会員紹介—



大本 理恵
下関北RC
2026年7月14日
地方銀行



谷川 弘樹
徳山RC
2026年8月6日
土木工事



崎本 卓
岩国西RC
2026年8月21日
歯科医



牛嶋 康雄
柳井RC
2026年8月4日
建設業



中井 克
広島RC
2026年7月7日
ビルディング管理



日吉 裕哉
広島RC
2026年7月7日
貨物自動車運輸



村上 慎
広島RC
2026年7月14日
外国為替銀行



田口 一孝
広島RC
2026年7月14日
不動産業



山田 耕司
広島RC
2026年7月14日
電気機械製造



渋谷 文仁
広島RC
2026年7月21日
証券業



松本 篤史
広島RC
2026年7月21日
証券引受



大塩 修一
広島RC
2026年7月21日
煙草配布



寒川 由美子
広島RC
2026年7月21日
全国放送



長谷川 裕祐
広島RC
2026年7月28日
生命保険一企業



長瀬 琢磨
広島RC
2026年7月28日
機械配布



杉井 森
広島RC
2026年7月28日
海上保険



藤岡 淳一
広島RC
2026年8月4日
住宅金融



下川 智男
広島RC
2026年8月4日
鉄道建設



今村 司
広島RC
2026年8月4日
民間放送



中島 順子
広島RC
2026年8月25日
ホテル



土井 強
広島RC
2026年8月25日
テレビ放送局



吉貴 隆人
広島RC
2026年9月1日
鉄鋼製品配布



柴戸 修
広島RC
2026年9月1日
請負業



黒澤 友明
広島RC
2026年9月1日
電話事業



侯野 賢一
広島北RC
2026年9月3日
不動産賃貸



河野 真悟
広島中央RC
2026年8月3日
フィットネスクラブ



藤井 秀治
広島南RC
2026年8月7日
建築一般



秋本 悦志
広島東南RC
2026年9月7日
診療所経営



井上 雅雄
広島東南RC
2026年8月10日
情報通信サービス事業



戸張 智紘
広島南平利ロータリー地区クラブ
2026年8月6日
不動産業



美濃 英俊
江田島RC
2026年8月6日
Web制作



亀井 芽里
東広島21RC
2026年8月25日
外国人材支援



山上 陽
呉RC
2026年5月28日
紙製業



廣重 愛子
呉RC
2026年6月25日
生命保険



西田 司
呉RC
2026年7月23日
ガス供給



土岡 浩二
呉南RC
2026年6月2日
総合建設業



目崎 長訓
福山南RC
2026年8月20日
介護用品販売



山根 辰夫
三次中央RC
2026年8月3日
運輸業

謹んで
哀悼の意を
表します。



呉南RC
建築材料製造販売
2026年8月19日 ご逝去(享年88歳)
故 海生 俊史 殿

1990-91年度 呉南RC 第21代 会長 他 各委員会委員長 歴任
ベネファクター
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(PHF+5)
米山功労法人
第7回 米山功労者マルチプル

地区大会 in 宇部

和と絆 10月23日金
24日土
25日日
With One Heart



2026-27年度
国際ロータリー第2710地区

地区大会 大会事務局

〒755-0042 宇部市松島町9-6 (株)オータニ2F

TEL 0836-39-0511

✉ 2710info@ube-rc.jp

地区大会 前日

10月23日 金

■ 宇部72カントリークラブ・阿知須コース
「記念ゴルフ大会」

地区大会 1日目

10月24日 土

■ 国際ホテル宇部
● 大会委員会
● RI会長代理歓迎晩餐会
■ 宇部市文化会館
● 会長・幹事会
● 基調講演:三浦 房紀 氏

地区大会 2日目

10月25日 日

■ 大会／宇部市渡辺翁記念会館

- 本会議
- 記念講演

元バドミントン日本代表
小椋 久美子 氏

【プロフィール】

三重県出身。8歳の時、姉の影響を受けバドミントンを始める。2001年の全国高校選抜でシングルス準優勝を果たす。三洋電機入社後の2002年には全日本総合バドミントン選手権シングルスで優勝。その後、ダブルスプレイヤーに転向し、北京オリンピックで5位入賞、全日本総合バドミントン選手権では5連覇を達成。2010年1月に現役を引退。現在は子供たちの指導を中心にバドミントンを通じてスポーツの楽しさを伝える活動を行っている。



■ 大懇親会／宇部ゲートタワー
(旧宇部興産ビル)



国際ロータリー第2710地区
2026-27年度 ガバナー

わき 脇 かずや 和也

ホストクラブ 宇部ロータリークラブ

コ・ホストクラブ 宇部西ロータリークラブ
宇部東ロータリークラブ